

令和4年10月28日調整

さいき花の楽園構想実行計画
「さいき花の楽園構想アンケート」とりまとめ結果

令和4年9月

佐 伯 市

目 次

さいき花の楽園構想アンケート（市民）調査結果

（１）調査概要	1
1）調査期間	1
2）調査方法	1
3）調査対象	1
4）調査項目	1
5）回収率	1
（２）回答者の属性	1
（３）調査結果	2
1）佐伯市の花のにぎわいの現状	2
2）さいき花の楽園構想の認知度	9
3）花 LEG の認知度	9
4）佐伯市による花に関する取組の認知度	10
5）佐伯市による花に関する取組をどのように知ったか	11
6）自由意見	12

さいき花の楽園構想アンケート（市民）調査結果

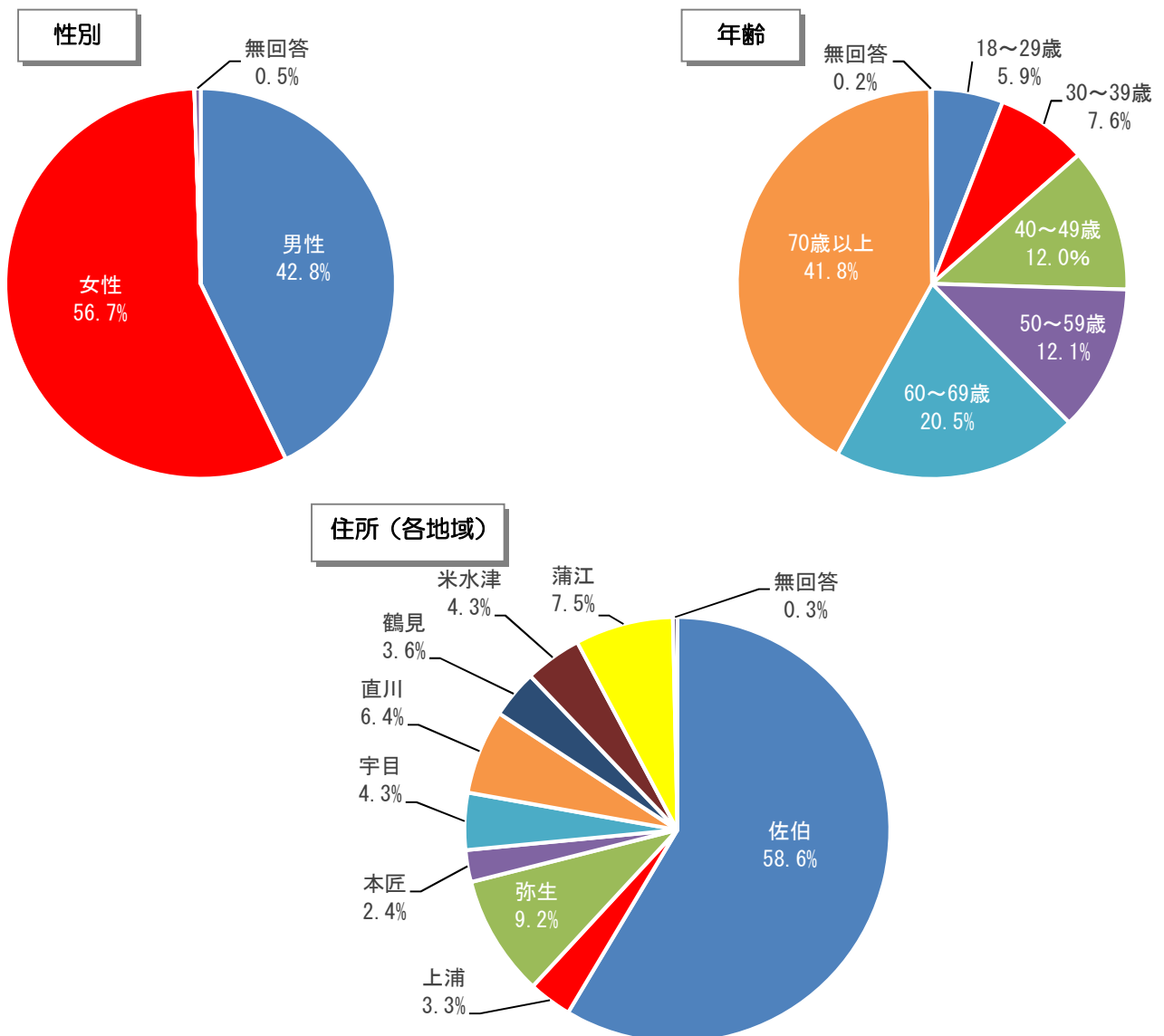
（１）調査概要

- 1) **調査期間**：令和４年８月１日発送（８月１日～８月３１日：配布回収）
- 2) **調査方法**：郵送法
- 3) **調査対象**：旧市町村を単位とした地区ごとに３０票ずつ計２７０票を割り振り、残り１,７３０票について令和４年５月末時点の世帯数比で配分し、その結果、以下のように地区別に２,０００世帯を決定した。その後、地区ごとに無作為に１８歳以上の住民を抽出した。

区 分	佐伯	上浦	弥生	本匠	宇目	直川	鶴見	米水津	蒲江	合計
基本の割り振り	30	30	30	30	30	30	30	30	30	270
世帯数比で配分	1,101	47	160	33	64	47	72	45	161	1,730
配布数(計)	1,131	77	190	63	94	77	102	75	191	2,000
世帯数(令和4年5月末)	21,131	905	3,062	624	1,233	893	1,387	870	3,083	33,188

- 4) **調査項目**：市民が佐伯市の花についてどのような印象を持っているのか、また、市の取組をどれほど認知しているのか調査を行った。
- 5) **回 収 率**：28.9%（577件/2,000件）

（２）回答者の属性



(3) 調査結果

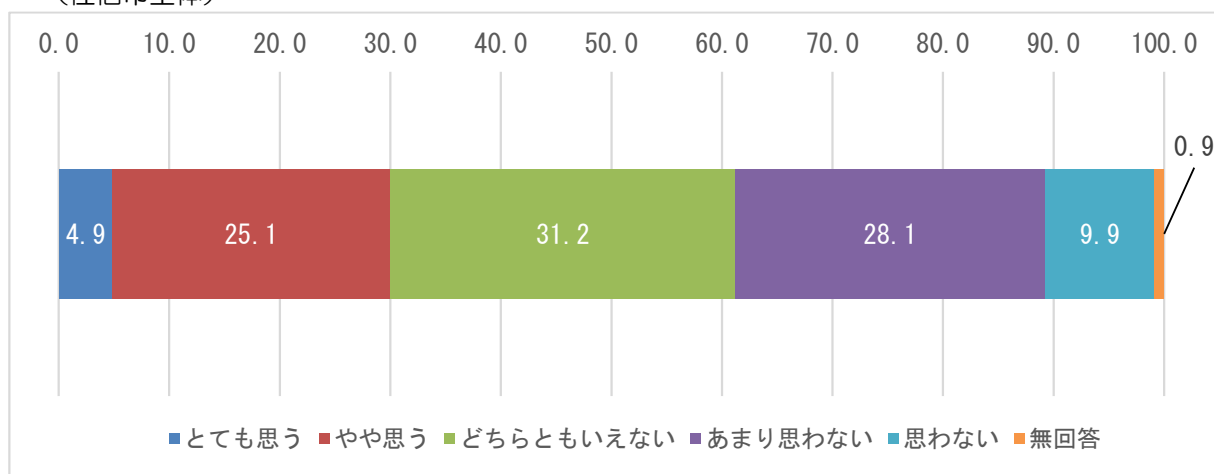
1) 佐伯市の花のにぎわいの現状

佐伯市の花のにぎわいについて聞いたところ、佐伯市全体では「とても思う」、「やや思う」と回答した人の割合が合わせて 30.0 パーセントとなっており、「あまり思わない」、「思わない」と回答した人の割合は合わせて 38.0 パーセントとなっている。

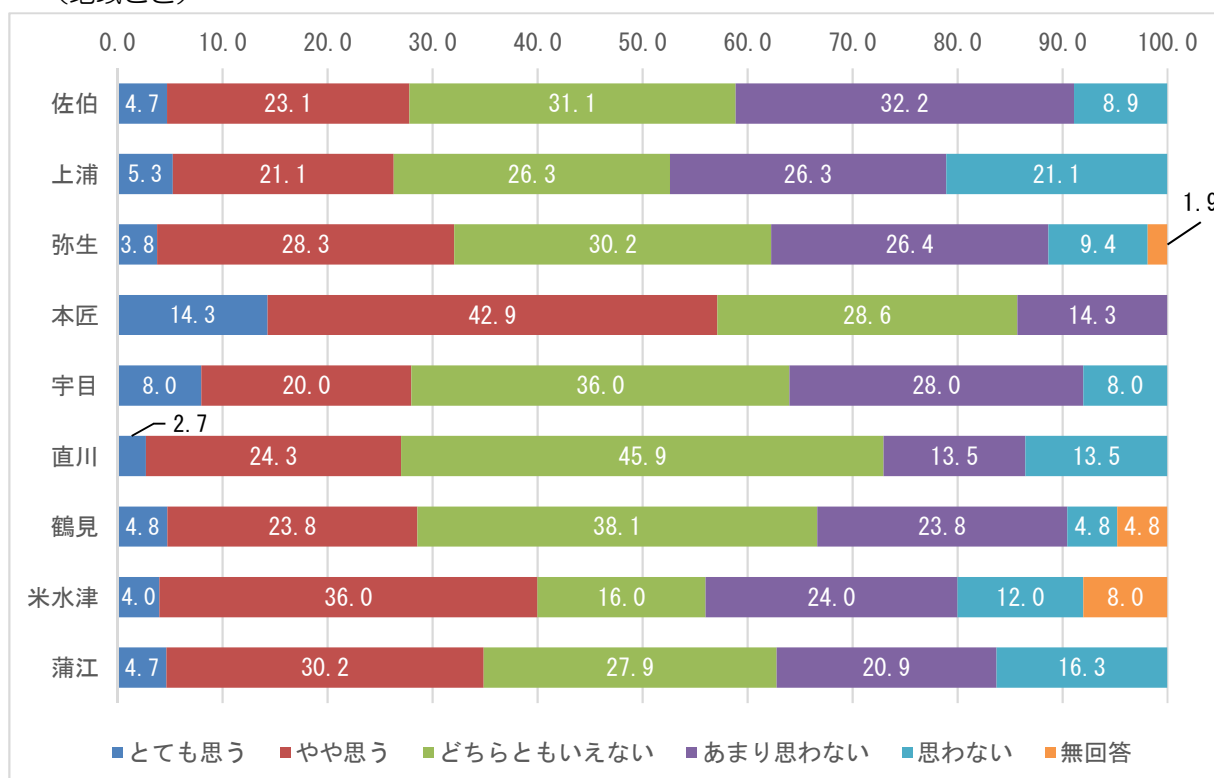
地域ごとには「とても思う」、「やや思う」と回答した人の割合が「あまり思わない」、「思わない」と回答した人の割合より高い地域は「本匠」、「米水津」の2地域で、「とても思う」、「やや思う」と回答した人の割合が「あまり思わない」、「思わない」と回答した人の割合より低い地域は「佐伯」、「上浦」、「弥生」、「宇目」、「蒲江」の5地域、「とても思う」、「やや思う」と回答した人の割合と「あまり思わない」、「思わない」と回答した人の割合の同じ地域は「直川」、「鶴見」の2地域となっている。

■ 佐伯市の花のにぎわいについて

(佐伯市全体)



(地域ごと)



■「あまり思わない」、「思わない」と回答した理由

遠方から足を運んでまで行きたいスポットがない。
それほど花を見かけないため。
身近に見ない
花を身近に感じない。花は個人の家には見かけるが店舗とかはみないので。
歩道にあまり花がない
道路側に雑草が多い
あまり花を見かけない。
どこに行くのも車で一緒に移動するので目に写らない
花よりも緑が多いイメージ
賑わっている感はないと思う。
花のイベントが、カマエの野じぎくと、宇目のチューリップぐらいしか聞かないから。
花のイメージより海のイメージが強い
特に目立つ所がないように思います。
主要道路脇が、雑草雑木がめだつ。
テーマパークもないし、有名観光地には必ずといっていいほど、一面に花が咲いている所が多い。
花があるだけで、意図が伝わってこない。
花をメインとした場所がない
佐伯と言われるとコレというものが思い浮かばないから
まだまだにぎわいには遠いと思う
道、車道に花を見かけない。
主要道路にまだまだ花は少ないと思う。施設等入口にも少ない
目に止まる場所が特になから
車で走っていても雑草の方が多い、１０号線ぞいに花は植えられていない
花が見られない
あまり見かけないから。特に「花のあるまち」というアピールもしてないから
見に行く様な場所が少ない
道路にはみ出していて、すごく見苦しい
さんぽする時に花を見かける事がほとんどないので・・・
あまり道や身の周りに花がないから。
花以外の緑が豊かな分、花があまり目立たないから。
歩道の花壇に花は見るがあまりにぎわっているようには思えない。
桜ホールに桜の木が何本あるのかなー？一貫性が無い、桜なら市内どこに行っても桜（日本一）、ツツジ、アジサイ、サルスベリ、椿等々、どの花木も少しずつでは他市から見に来る価値なし、津久見市が河津桜で半島をにぎわしているので尾根から佐伯側を考えてみたら良いのではないか。
四季の花が何があるのか知らないし、どこにあるのかもあまりみあたらないので
花をメインとしたパークがない。
街中にきれいな花を見かけないため
佐伯市に花のイメージがない
どこにでもあると思う。
植えているお花が見あたりません。一年中は無理があるようです。

街（町）で普段花を見る事が無い。春は桜で賑わう所もあるが。
目につかない
花だん数が少なくて、目にかからない。場所、数を増やす。
特別な花の催し物があるわけではない。
海洋や森林の自然景観がいいから
街なかで花を見ない
令和4年度の当初予算は19,459千円でしたかね。費用対効果のわりには、約2,000万円をかけているとは感じられない。事業のHPにも情報らしいものがのっておらず、怠慢と思われるも仕方なし！！
花が少ない。
実際にそのような場所が少ないからです。
見ての通りだと思います
花より道路の雑草、中心部の雑草ばかり目立つ、ガードレールの汚さは目にあります。
花をあまり見かけない
花は植えてあっても手入れが行き届いていなければきれいだと感動しません。
市内にある公園、道路等で、花がきれい、植木が手入れされているとは思わないので、放置状態の所が多いのでは・・・
花がいっぱいというイメージがないから
町を通っていても花があるな～と思う場所が少ない。
どこに花のにぎわいが??プランターに花うえてならべてるのはよく見るけど不自然
桜の咲いている時ぐらいしか花をみない
町中に明るさ生き生きした感じが見えないと思います
花をあまり見ない
日本一花のあるまちづくりにしては花はそこまで見ないから。
佐伯市が管理しているのか個人が栽培しているのか区別はつかない。
町に花がすくないから
九重花公園の様な一ヶ所でたくさんの花を楽しむ場所がない。桜の木はたくさんあり、時期になると多方面で目にしますが、咲いている期間が短いので「花のにぎわい」と言う意味ではあまり思わない。
花を見かけないので。
道路沿いに花が少なく雑草や雑木ばかり！
普通使っている道で道路側にプランター等で花を植えてない。道路側の草は背丈より長くのびている。
桜の時期、春まつりはありますが、全国的にどこもしているしプランター置いていてもあまり花があるとは感じません。
もっと増やせる
花咲いていない
佐伯が有名ではないから。他県の人には温泉の事しかでてこない。
よその町に行くと、きれいな庭や公園が多いので、佐伯市はそこまで花のにぎわいはあるとは思わない
あまり花・花壇を見かけないから
市の広さに対して花のイベントや道周辺の普段目にする場所の花の名所等少ない。以前あった

やよいのコスモス畑や、臼坪川のしょうぶ園等、もともとあったものもどんどんなくなったり、縮小している。
「日本一の花のあるまちづくり」に取り組んでいる事自体知らなかったし、身のまわりの地域を見ても、実感できないから。
北中区周辺道路ではプランターに植えてる花々を見かけますが、他の道路脇にも、もっと沢山の花を見たいと思いました。とは言っても、維持管理は並大抵では無いと思いますが・・・・。
花を植えているのは豊南高校などの一部しか見うけられないように思います。
街の中を移動していても、そんなに花を見かける気がしないので。
特に目を引く花がないです。
街を歩いても花壇などあまり見当たらない
車で街を走っていても、そんなに花を見かけない。
見かけないから。
まわりに花がない。
見かけないので。
地域周辺において特に花を意識させられるまちを感じない。
町であまり見ない気がするので。
部分的に整備はされているように見えます。(国道 388 号線など)ただ、市全体としては「花のあるまちづくり」にはまだまだ到達してない所感です。
あまり花を見ない
花だんがある地域は草が生えてそのままの状態がある。高齢化が進んでできないのでは。
花がまちに咲いていない
近くに花のにぎわいのある場所がない。
佐伯城南中付近の桜はよく目につき美しいがその他があまり目に入らない気がします。
あまり花を見かけない
別に気がつきません。
そんな花のにぎわってますか？どこにそんな力を入れてる場所があるのかこちらが聞きたい。
花のにぎわいのあるまちとすることが出来る程、にぎわいがある様に思えないため。
花に関する活動を一度も聞いたことがない。花畑、花公園等を見たことが無い
一部分の道路沿いでしか花を見かけないから
沿道に花を植えている所もあるが、ほとんど空き花壇のような状態になっている。
あまり見かけないから
花の庭園が少ない。道路脇にお花が少ない。
花らしき所見かけない
あまり花をうえてる花壇が見あたらない。
あまり確認できない
花のきれいな場所が少ない
目立たない。
商店街のシャッターが閉まった所が多く、活気がなくなった。淋しいと思う。町の中を花でも植えていけば気持ちが明るくなると思う。
歩道などに花や木などが植えられていないと思うから。
回りに花が見えない
他県と比べると道路沿いに花を余り見かけない

花はどこで見られる？
花を植えていても、あまりきちんと管理がされてないのできれいではないように思います。
休日に花を観に行きたいと思うスポットがほとんどない。
他の地域の方が観光等に力を入れていると思う。佐伯市も人集めに歴史のアピール及び漁業を活かした佐伯の町造りが必要と・・・
あまり花が咲いているのを見かけない。
買い物に行く時や車で通る時等、道端に花が咲いているのをあまり見ない。桜の時期は市内のあちこちに桜が咲いているので、いっぱい桜の木があると思うけどそれ以外はあまり花を見ない。
あまり市ない行かない。
自然は多いが、花や緑が整備されていてきれいと言うよりも、草が放置され生い茂っているという印象が強いため。大手前や豊南高校前の道路の花だんは整えられていると思う。
花所と言われるところがない
花のにぎわいという程の印象がない
花を見ない
日本一の花のあるまちづくりにしては、国道、県道を通っても部分的につくっているのみで、長年を考えて花のなる木を考えても。
花が多いとは思わない。回りに花がそんなにない。
目立たないし、目立つ所がない。
花がいたる所に見られる…ほどでもなく、他のまちとのちがいに気が付かない程度だと思う。
市内を見ても印象に残ってないから。メインの花時計のようなものがあるとわかりやすい
道路ぞいに植えていても手いれされず、雑草に負けているのをよく見ます。
花のあるまちと思われる場所が見受けられない。
他市と比べてもあまり市内に花があるように思わない。
花がどこにあるの？
市内でも個人で好きな人は植えているのを見かけるけど公園とか道端では見かけない
まだまだ花を見かける所が少ないと思います。
もう少し皆があつまる所にプランターに植えた花などを置いたらどうかな？
花の咲いている所が少し少ない気がする（花壇が小さい）季節の花があちこちに少しずつ咲いているのが多々見られるが、強い印象が残らない
1か所位しか見に行ける場所しか知らない
見学も見物にも参加出来ないものです。
町中や地区を歩いた時、花に感動をした思いはめったになかった。
花を見かけないー花の有る所を通らない
特に目立った花園を知らないの
身近にない。以前、米水津～木立峠の桜がとても美しかったが今はまばらです。
小規模で不便（交通網、場所）
そんなに目につかないから
そんなに花を見ないし、枯れていることが多い。雑草もそのまま放置している。
海鮮のイメージはあるが、花のイメージはない
家の近くで花を見かけないから
市内に於いて「オッ」と思える感動を戴いていないから

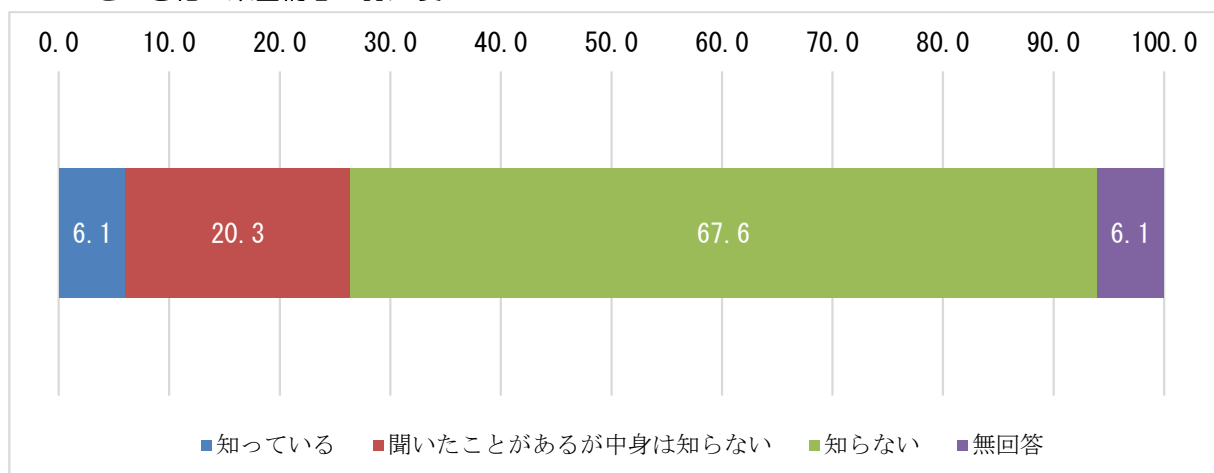
あまり花をみかけない 道路添いは草ばかり生えている
花が見当たらない。
あまり目に止まった記憶がないので
今 80 代ですが、50 代の頃車で土日はあちこち出かけました。その頃名古屋に居ました。花もあった方が良くと思いますが、佐伯は道路の草がどこも多すぎると思います。まず草取りからは・・・
花より草が全然多い気がする。
町中で花を見かけない。
そのような活動をやってる事自体しなかった
余り外出する事がないので良くわからない。
花に対しての宣伝がない
風が吹くと強いので、根強いハマユウの花とかつつじの木の花とか夏に咲くさすべりの花とかが目に入って来ないな。おしろい花もかわいいな
私の地区では、一部の所ではきれいにしていますが地区全体としてはよいとは言えません
他の所と比べて少々雑な感じ時折々は大変だけど他の地域は意外に手入れしているので
年間を通して花が咲いているイメージがない。お花の咲いている所を見かける事はあるが、心をひかれる程の感動がない。
一定の地区しか見た事がない
自分があまり外に出かける事がない為
空地や公園がきれいに整備されていない。雑草が多く荒地になっている所が目につく
部分的に「花のあるまちづくり」の看板を目にするが、企業団体の小さい畑や花だにとどまり、市街・道路周辺の雑草は手入れされていないので(花をふやすことのみを考えず従来ある植込み、街路樹の下草などボランティアの力をかりて行ってみるのはいかがでしょうか。)
あまり花をみることがない
各家庭ですごいなと思う所もあるけれど、全体的には市としての努力は感じられない。野の花や道添いの草木がもっと生き生き感じられる町づくりがあるといいと思う。
四季を通じてよく佐伯中をドライブしますが、春はどこへ行っても桃、桜、スイセン、雪やなぎ、つつじ、しゃくやく他大変美しく感じられます。その他の季節になるととたんに花が少なくなります。「楽園構想」だとすれば四季を通じていつも花のある植栽がよいかと思います。いつも見せ場あるということです。秋は紅葉です。
花見に行こうと思う場所がない
自然の中に花達が目立ちすぎないように咲いている風景ではない様な気がします。
あまり花を見る事がない
花見に出かけようと思う所が無いです
道路を走っていて花が多いと思わないから
何の花がきれいかと問われると桜の時期だけ
「日本一」の冠がつく程のこととは知らなかった。知っているのは北中の「高速に繋がる」橋までの道だけ。
佐伯市は自然豊かな地域だけど、さいき花の楽園構想にそって各家庭、各施設が意識して花を育てているとは思えない。
統一性と広報、住民意識が少ない
近い所にそのような場所がない、弥生地区にそのような場所有りますか

“花のにぎわいがある”というほどではないと思う。
きれいに植えていても（草むしり）手入れが・・・。植えっぱなしになっている様な気がします。
にぎわいがあるとまではいかないのでは
花公園が見当たらない。市役所に花がない。
花は植えていますがスケールがちいさいので植えている所は量を多くする方がめだちます。
花のにぎわいは感じられない
メインとなる花がない
各地区によりまばらに感じる。点々と花があってもインパクトがない。
平成の時代と違い令和に入って特に目立つのは市外周辺の景観は雑草の繁りで見苦しい限りだ。人口減少と高齢化で人材不足で若い人の花に対する関心度を上げないと花の美化は無理だ。意識が人それぞれでむずかしいかも
花に興味がない
近くに花が感じられない
宇佐市のフラワーロードでは、会社や学校など名札を立て花を植えて手入れされていて、とてもきれいでその道路を通ると気持ちがよいです。佐伯には、そのような場所があるかわかりません。教えてほしいです。
花がにぎわっている程見ないため

2) さいき花の楽園構想の認知度

さいき花の楽園構想の認知度について聞いたところ、「知っている」と回答した人が 6.1 パーセント、「聞いたことがあるが中身は知らない」と回答した人が 20.3 パーセント、「知らない」と回答した人が 67.6 パーセントとなっている。

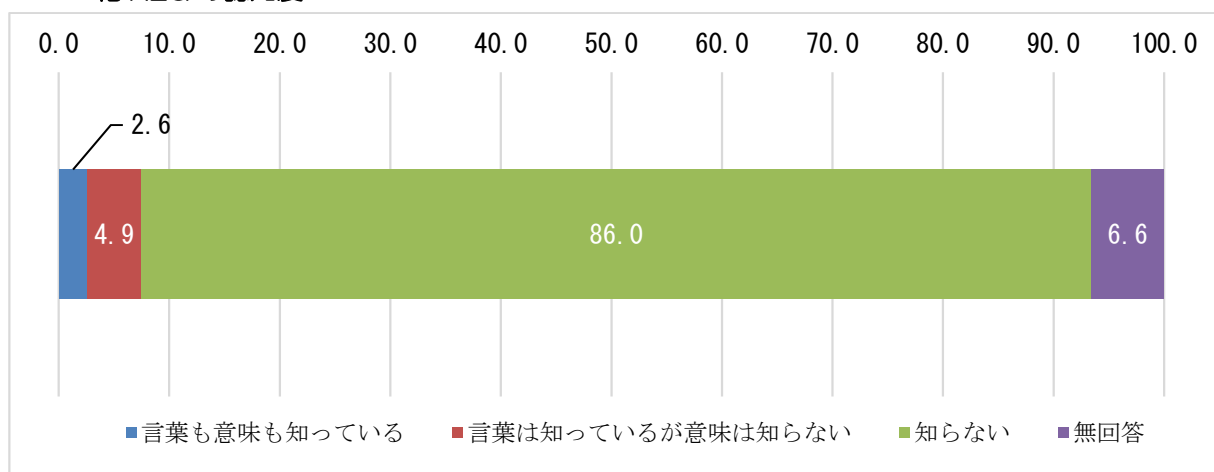
■ さいき花の楽園構想の認知度



3) 花 LEG の認知度

花LEGの認知度について聞いたところ、「言葉も意味も知っている」と回答した人が 2.6 パーセント、「言葉は知っているが意味は知らない」と回答した人が 4.9 パーセント、「知らない」と回答した人が 86.0 パーセントとなっている。

■ 花LEGの認知度

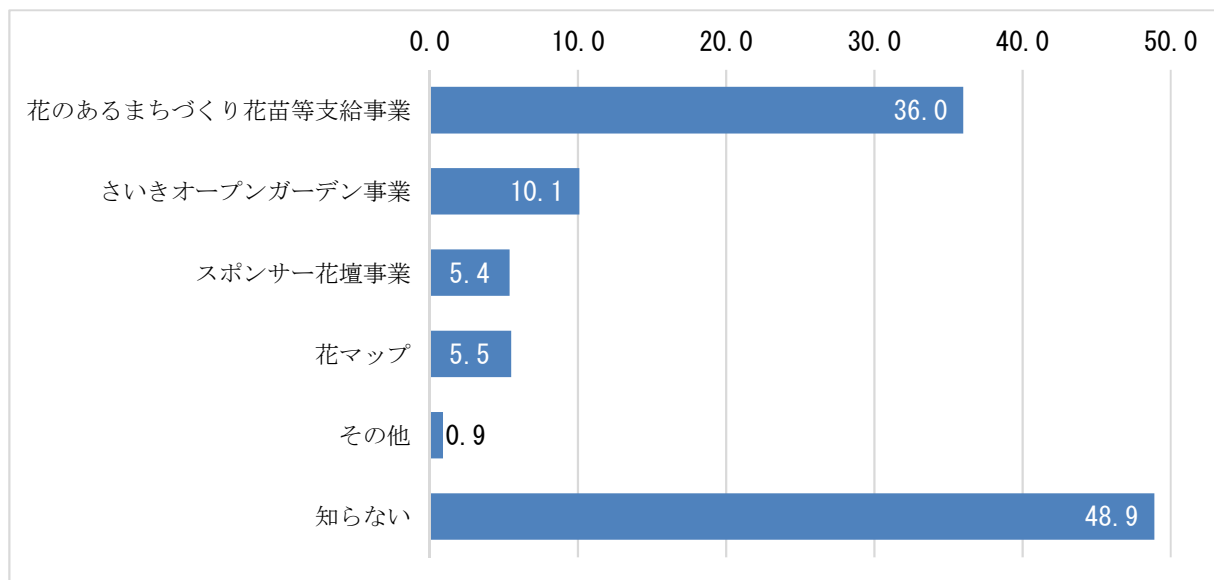


4) 佐伯市による花に関する取組の認知度

佐伯市による花に関する取組の認知度について聞いたところ、「花のあるまちづくり花苗等支給事業」(36.0 パーセント) が最も高く、次いで「さいきオープンガーデン事業」(10.1 パーセント)、「花マップ」(5.5 パーセント)、「スポンサー花壇事業」(5.4 パーセント)、「その他」(0.9 パーセント) の順となっている。

また、全体では「知らない」(48.9 パーセント) が最も高くなっている。

■ 佐伯市による花に関する取組の認知度



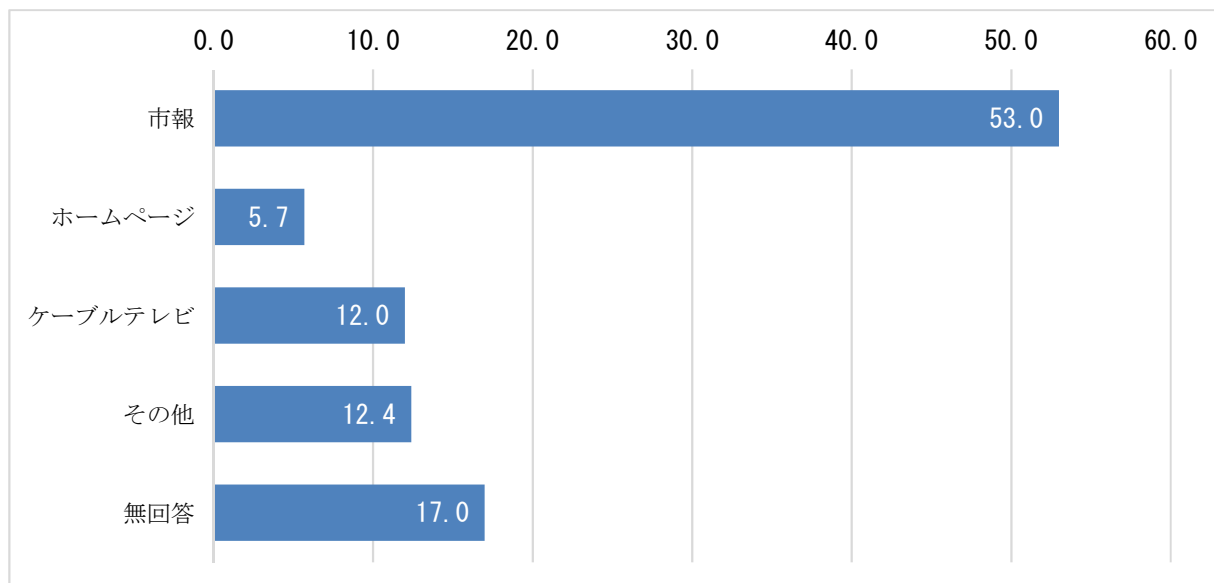
■ 「その他」と回答した人が書いた取組

花コンクール（事業所等の）
プランターの花が学校や各会社の前にあるのを見ます
若い時は花なえづくりに行ってた
蒲江森崎のひまわり畑など…

5) 佐伯市による花に関する取組をどのように知ったか

4) の質問において「知らない」と回答した人以外に佐伯市による花に関する取組をどのように知ったか聞いたところ、「市報」(53.0 パーセント) が最も高く、次いで「その他」(12.4 パーセント)、「ケーブルテレビ」(12.0 パーセント)、「ホームページ」(5.7 パーセント) の順となっている。

■ 佐伯市による花に関する取組をどのように知ったか



■ 「その他」と回答した人が、佐伯市による花に関する取組をどのように知ったか

アンケート
地域の公民館や学校そばの花だんを見て
ボランティアの会が植え替えをしている
宇目老人会
人から聞いた
市民プール
職場で実際に花苗を申請してもらった
子どもの通う児童クラブで知った。
人から
地区の集まりで区長さんから聞きました
何かで見た気がするので（春まつり？ふるさと祭り？市報？）
道ぞいにあるのを見た気がする・・・
事業に参加している
見かけた
他地区の人がプランターに花を植えているのを見た。
人づてに聞いた
知人から聞いて知った
今、このアンケートで知った。
はっきり覚えてないけどみたようです
会社での案内
近くでやっている
友人

地域の人から
ケーブルテレビなど仙崎つつじ公園花など
知人より
地区のサロン
仕事で所属する団体からの情報提供
会社から
花の苗をもらって来たといってる
地区で 10 人位のサロンをしていて花を植えています。
職場で花の苗を市から無料でもらって育てているため
ドライブ中に見かけます。
以前、取組みしていた為
花を植えていると友人から聞いて

6) 自由意見

長崎鼻のようなヒマワリ畑や菜の花畑などがあると楽しい。副産物もでるし、ヒマワリ油で地域おこしができそう。
番匠川の河川沿いにコスモスを植えて、河川公園でイベントなどをして市外からも集客を得るなど地域活性化に取り組むのもいい。
花に関する知識をたくさんの人に知ってもらうための活動。花言葉カレンダー。ドライフラワーを使ったかざり物。押し花のしおり作成。花を使って映えスポットをつくる等。
佐伯市の花も知らない市民が多いので、まず、佐伯市の花を市民に身近に感じれる取組からかなと…
スポーツ公園のインターの入口の歩道、草が生えほうだい、なぜ切らないのか。環境が悪い花を植えるのは良いことだと思うが、枯れたあとの手入れや水やりなど一連の手入れや作業又、特に「水」や手入れ「道具」の扱いを市が補助金などを支給して事業を継続するのか等具体的な道筋を行政が民間のボランティア等と連携して構築してまちづくりを推進してほしいです。
道路沿いの歩道脇に花を植えて欲しい。ゴミの投げ捨てもなくなり草も生えなく気持ちも明るくなる。草ののびているのを見ると歩きにくい。花があると多くの人も訪れ活気が出ます。
花ばかりでなく道路の雑草を除く
花とは関係ないけど、地球の温暖化とか、佐伯の人口を増やしたいと常に想っています。キレイな海があるので水産大学を引っぱっていただき佐伯で生きる人を増やしたいと思います。大学が出来ればそれにつれて家族が行ったり来たりで少しでも佐伯の人間がふえます事を祈ります。私は 86 歳の人間ですが常にそう思っています。
無理をせず、自分の好きな花を少しずつ庭に置いても良いと思う
各家庭に花の苗とプランターの無償配布をする。
道路、歩道の草が生え放題、側溝に砂利で、排水が邪魔されたままにしてる、佐伯市には、むりです。
宇目、柳瀬のチューリップは良いと思います。直川のハナモモ植樹も良いと思います。
花のあるまちの前に整備が必要
市民が花に関する取組みを知らないことがまず問題。四季を通じて違った花が咲く公園等を作りあげて欲しい。
花より、樹木の方が地球にも生活にも有意義なのは？
花のあるまちにする必要があるのか 別の事に力をそそいだ方が良い。(海のまちなのに花というのは違う・・・?) なぜ花を推す？
人口減少により、今後の活動の維持が課題と思います。
多くの市民、地域が取り組める様に、花苗の支給を増せば、いいのでは。
もっといろんな場所に花があると嬉しい。空の公園のような季節ごとに見に行ける場所がもっと増えてほしい(癒しがほしい)。あと、関係ないかもしれないですが、田舎で散歩する時(子供と一緒にの時など)暑かったり、車道が近く人目につきやすいのが嫌で、もっと木が多く、緑道のような散歩コースができてほしいなと思います。子どもが走り回れるような場所があると…。さくらホールの方とか木をもっと増やしてほしいです。歩きやすく綺麗なので。花についてはもっと SNS や市報での情報が欲しいです。調べないとでてこないのです。
くじゅう花公園のような四季の花を楽しめるスポットがほしい

学校で子ども達に花の種を配ってくれたものを家庭に持ち帰り、ばあちゃんとうえていました。ほほえましいし、ありがたかったです。
花は直川鉱泉の通りによく見られる、とてもよく手入れしている様です。
個人や団体に花を植える場所を貸し出して自由にすきな花を植えさせる（管理をまかせる）
税金のムダづかい
本取組みを初めて知りました。良い取り組みだと思います。啓蒙活動が必要と思う。
草のはえてる田畑がかなりあります。それを利用して、スケールの大きい花のまちづくりをなされてはどうでしょうか。
地区の方が協力して花作りをしたらよい。
「日本一の花のあるまちづくり」あまり、聞いたことがありません。区長、自治会もあまり話をしません。菜の花を植えるのは、知っていますが。 私は、ある地域に①「佐伯オランダ村」とし、花を植える、そこに、県内から、観光客を集める。 ②もう１つは、佐伯は、特に山桜が多いと思います。大字長谷の公園付近、岸河内、上城の山桜は、すごいと感じています。もう少し増やせば、名所になると思います。運動公園からも良く見渡せます。よろしくお願いします。佐伯市が、さびれていくのは、寂しいと思います。
佐伯だけの花や佐伯にしかできない花など個性をだす。
同封の環境意識調査の自由意見項目と同じです。
本匠の河川公園の有効活用を各課連携で検討してもらいたい（市中心部を流れる一級河川が雑草まみれなのは見映えにも害獣の温床にもつながるのではと思う、ジョギングやサイクルコースに面しているので色どり豊かだと心的なストレス解消にもよいのではないのでしょうか？）
本気でやる気あるなら、日本一の花の場所（佐伯）であれば必ず観光客は足を向ける。（ちまちまするのではなく、一点豪華なものを望む）
西谷にある（ジャカランタ）のようなニュース性のある花を育てる。→今年、西大分の記事を見ました。
花も雑草にうもれています。
ここに行けば一面の花を見ることができるという場所を作り、継続的にPRする必要があると思います。
大入島を花の島にしたい。冬は水仙・椿・春はさくら・ゆり・あじさい等１年中花の見られる島へ
地区で花のあるまちづくり事業にとり組み、四季折々の花であふれている、苗を配布していただき地区できれいな花がみられ、花植え、花咲きにより地区でコミュニケーションが生まれ、花による絆が咲き、暖かい町づくり、これからも続けていきたい。
人が集まる所にもっと花の名所の様なものを作る。例えば、市内の公園を活用し九重花公園の様な見物に訪れる人を楽しませる。他には道の駅、コスモタウン駐車場、河川沿い
花を見ると心が癒されるので人通りの多い場所にきれいな花をたくさん植えてほしい
地域ごとに（振興局地域）それぞれ種類のちがう花をテーマとした公園を作る。
日本一をかかげるなら、放棄地に集中的に広く花を年中を通して植えたり、個々が自身の庭や空地に常に花を植栽出来る様、花の種を配ったり、モデル地区での目を見張る成果を皆が確認出来るなどの取組が必要と思う。（道路には皆が植栽している所はあるが、まだまだであ

る)
私は、花が大好きなのでもっとたくさんの花を町に植えて下さい。
道行く人の目に触れる様、植え込みや道路添いの庭などに花が一年中あれば”花のあるまち”だなあと印象に残るかと思う
「日本一の花のあるまちづくり」大変な事業であると思います。
・小さな空地など借りられるところがあれば、ミニガーデンを作りたい！！「花壇」とまでいかずとも、ちょっとした空地でよいので当分使ってない道沿いの小さな空間とか提供していただける空地 地図など、市民いっしょにできるとよいですね。
・ガーデニングクラブや花咲かせ隊など花いっぱいの素地作りの人材を作ってくれと（育てていただけると）うれしいです。
花より人間の生きる道を優先してほしい
市内の公道には、路肩に多くの雑草や樹木が歩道や車道にかかっています。公園もしかりです。それをしっかり整備した後、事業を進めてほしいと思います。
①「全国花のまちづくりコンクール」の検討。何をもって「日本一」というのか？？こういったコンクールなどで、まちづくりを他者（市外の人）から、忖度なく正当に評価してもらうことも大切なことでは？
②アンケートの作り方を考えてほしい！！答える側の関心を引き出すように！！〇年度は〇〇円の予算をかけて事業をした。など、これにいくらのお金（税金）が投じられているのかを明らかにしてから、調査項目に入してほしい。※御記入にあたっての部分に、過去投じてきた金額などを明記するなど。
③他地域の先進的な事例の調査・研究。事業について、市民に問うことも大切ですし、他の地域を調べることも大切です。まず、ホームページの情報ののせ方を早急になんとかしてほしいです。
いくら花壇や花が咲いている場所を増やしても、そこをしっかりと管理できる体制が築かれなければ、土地・人・資材の無駄遣いになってしまうと思います。雑草だらけの土地の方が、手入れの行き届かない花壇よりいくぶんかマシだと思います。花のあるまちづくりよりも、赤ちゃんからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくりをお願いいたします。
無理はしない方がよいと思います。
4年前、他市よりリターン、空き家（荒れ放題）を一年かけさがし、やっと空き家バンクを活用し、ビフォーアフター、されど残念ながら市報その他での紹介全くなし。他市の情報は多いが佐伯市の情報は極少。役所内のワークも大切ながら、もっと外に出て現状の認識が必要と感ずります。まず振興局の振興、活性化を求めます。もっと働け、身体を動かせ！！
花のある公園などに力を入れてもらいたい。
・空の公園（米水津）の芝桜など景色は良いし、とても癒されます。
・本匠にも桜の名所があると聞きました。いろんな花の季節に市内であちこちそんな公園があると楽しいかと思います。
広々とした自然の中でゆれるようなお花畑が希望です。（免許返納すれば、遠出ができなくなるので）楽園構想がこれ以上地球を痛めつけないものであることを願っています。
花をみると元気がでます。季節を感じる事ができてうれしいです。お忙しいと思いますが、がんばって下さい。
「日本一の花のあるまちづくり」←これ、本当に必要ですか？なぜ、この様な企画を立てたのか？その背景を逆に聞きたい！まさか？！この様なことを予算立てして推進するとか？！

税金の無駄つかい！！真に市民がよろこぶ事業をやってもらいたい！！
大中尾公園が春とても美しいと思いますが四季折々の花が楽しめたらなあ木だったら金木星やサルスベリ、イチヨウなんかが好き。ひまわり畑もいいし。あー・・・昔ほど見かけなくなったなあレンゲ畑。ピンクの絨毯・・・あれはたしか米農家さんがレンゲのタネをわざわざまいてたって聞いたことがある。さいたあとはそのまま土にまぜこんでその後米を作るとか・・・なんで今は見かけなくなったんだろ？
家でも育てたいが高いので、無料でわけてほしい
花があるのは見た目にとても良いが植えっぱなしはこまる。桜も散った後、道路に落ちてきたなくなる。最後まで責任が持てるようにしないといけないと思う。
佐伯市に生まれ育てられたすばらしい町を一人々が考え幸せである事に常に感謝する。それは大人が子ども達へと伝え育てて行く事が大切だと思います。大人もあたり前だと生活しているのが普通で空気、水、自然を大切にこれから育つ子ども達に伝えて佐伯市に生まれた事への感謝を長く言葉で伝え続ける事だと思います。この澄んだ環境の中、きれいな心で生活させてもらっております。そうすれば花も緑も広大な海も、もっとどうすればきれいになるのか考えて行ってほしいです。
「日本一の花のあるまちづくり」事業として単独イベント等を行うのではなく、市が行うあらゆるイベントに花をからめて実施してみるのも良いのではないかな。
どこにどの様に花を育てたいのか。マップでも作って市民で共有する。企業などにもっと協力してもらい苗を植えたプランターを置いてもらう様に依頼する。学校などは地域の方でバイトとして頼む。花屋さんに協力を依頼する。子ども達が参加できる企画としてすすめる！
・ガーデニング講習会などあれば参加したい。 ・オープンガーデンや季節の花畑などの佐伯市のマップがあれば訪れる人が増え、個人の花作りの意識が上がるのではないかな。
雑草の方が目立つのはいかなものか、花と聞いても花がどこに咲いていたか思い出せない。申し訳ないが雑草がどこに生えていたかどのくらい多いのかは直ぐに言えるのだが。
有名ではないけれど佐伯市は日本一きれいなまちであると思います。
取り組みありがとうございます。通りぞいにお花が咲いているとうれしい気持ちになります。（春の桜や、中村北町あたりの歩道のプランターなど。その他も）お世話を下さっている方々へ感謝です。
地域の中に入ってくるのにも草や雑木がのびていて、花らしきをみる事ないです。使用していない田畑にヒマワリ、サルビア、マリーゴールドの花等を地区の人たちが協力して植えてみてはどうですか。公園、公民館の廻りには花1本みません。
花で日本一は難しいと考えます
アニメでもすれば？
公園はできた当初はきれいだが、管理が長続きしないので、センスの良いガーデナーさんに教えてもらいながら美しく維持する事が大事。花の苗の種類があまりにもありきたりな物。この花って何？って思わせるような苗を取り入れてもらいたい。
花壇・花を植えた後のアフターフォローを緻密に出来るか？
市民目線に立っていない。意味の無い事業だと思います。市道の維持管理等、外にすることがたくさんある。それが、市民のためでしょ！！
日本一の花のあるまちにどのような意味をもつのか、季節に応じた、多種の花が楽しめるのか、花畑のような花の名所をメインにするのか、する事によってどのような経済効果を求め

るのか。 「花のあるまちづくり花苗等支給事業」は知っていたけれど、具体的にどうしたいのかよく分からない。ただ苗を配って植えるだけでは意味はないと思う。 市内には、誰でもが利用しやすい公園等が少なくないように見受けられます。花や木も大切ですが、芝生の有る公園が有ると良いと思いました。 日本一を目指すのなら、それなりの予算を確保し、官・学・企業等多くの方によびかけ観光に結びつき、多くの集客が見込まれるくらいのイベントにしていってはどうかと思います。 まずは成功していると思われる九州の自治体のマネをしてみても良いのではないのでしょうか。福岡市などは積極的に取り組んでる気がします。 市民、又は地区民に細かい説明をして下さい。 もっと市全域、特に周辺部に PR すべきでは！ 広い場所には、季節の花だけでなく通年を通して楽しめるもの、そして枯れて行く過程も楽しめる植物を植えて、一度に全部植えかえるのではない方が自然と溶け込み良い感じになると思います。ガーデニングアドバイザーの力は借りてますか？ 町中に花を育てる環境が少ないと思います。西日本一大きな町を市全体で花のあるまちづくりを考えるととなるともっと働きかけていただければできることから行いたいと思います。 まず目標をしっかりと示してください。コンセプトには賛成します。 ✓お花の面積を最大にする？ ✓年間通じてお花がある街にする？ ✓市民の庭で積極的に花壇など設けてもらう？その他～？？ 何を根拠にして「日本一」と主張するのでしょうか？安易に「日本一」ということばを使っても実態が伴ってないと荒唐無稽です。 「日本一の花のあるまちづくり」がますます地域の活性化になります様！ 店や企業の積極的参加が必要 道路脇に花をいっぱい植えているけど、冬は枯れかかっているみたいで、夏は暑さまけしている様だと、いっぱい植えたらいいとは思いません。あじさいとか、大きな花だったら手もかからないし、佐伯駅の大分銀行の前とか、植えっぱなしできれいです。お金をかければきれいとは思わないです。他に、お金使う所有だと思います。道路とか。市外とか道、ポコポコですね。通学路！！ まずは全市民にそのような取り組みがあることを周知すべき。個人宅においても植栽等花が咲く種類を取り入れてもらい、行政、民間一体となり取りくんでいくべき内容だと思います。 一部関係者の中だけで行われているのではないか。 花のあるまちは暖かみがあり良いとおもいます。夏はひまわり、秋はコスモスと季節の花が道を彩るのは理想です。そういう町でありたいと思う。 花のにぎわいのあるまちへの道筋を解りやすく、参加出来やすくして頂けるとうれしく思います。 九重花公園や大神ファームといった花に関する公園の整備。市報等で花に関する広報活動を行う 花を植えるのはいいが、その後の手入れをしないと草がのび放題であまり意味がないのではないか。特に沿道の花壇は、植栽することばかり注目して（新聞、TV等よんで）イベントのごとくやっているがその後は割と放っていることが多いように感じるの！その辺を考えていくのが重要だと思う。花も生き物だし、枯れていたり草だらけの花壇は見ていてしのびな
--

いです。花メインの公園を何ヶ所か作って管理者を置いて世話をするのがいいと思います。
ガンバッテ下さい！
小さな1歩からだんだん大きくしたらと思います。花のきれいな人はいないでしょう。小さい頃から花を見せて花はきれいですね。大人から子どもとつづけていったらどうでしょう。私は花がだいすきで四季に咲く花はつづけています。
活動内容をわかりやすく広く通知してほしいと思います。
・くまもと花博みたいなイベントがあったらよいと思う。 ・インスタ映えなど若者にも興味を持ってもらえるようなきれいな景観作りが大事だと思う
各地区に道路沿いの空地を利用した1ヶ所花壇作りを推奨し、担当者を決め管理する。継続させるには決まった花壇場所を市が登録し季節の苗を提供し続ける。
駅周囲や保育園、学校周囲などに花壇などがあるとよりステキかなと思います。
老人会や婦人会やいろいろな会があるので皆さん力を合わせて、花を植えたり草むしりをしたりしたらいいと思う。佐伯市で苗をくばって花だんのある所は個人できれいに植えたらどうでしょうか？
中心的、主要道路ぞいなど目立つ所に花を見せる。それなりの規模で。ポス特的花公園の宣伝・広くピーアール。個性のある花を選ぶ。
私の住んでいます鶴見は、食の鶴見が売りで、食も良いのですがほっとします花はありませんので私の自宅には四季それぞれの花を楽しんでいます。米水津の芝桜は美しく、本当に楽しみにしています。佐伯市は東京と同じ位いの広さがありますので花のあるまちづくりは大変かと存じますが、番匠川ぞいに桜の花をたくさん植え、人々の歩くのが楽しくなるようになりますことを願います。
花いっぱい運動をして下さい。
道路わきの雑草が目立つ。整備ができてないところが多い。地域の小中学生に花苗などを植えてもらって教育としてみるのも成長（花の）も含めて。
現在、数年前までは日本一のほおずき生産地だった宇目が豊後高田にぬかれている・・・ほおずきをはじめ、スイトピー、きく、アルストメリアなど、佐伯市は品質の良い花を生産していると思う。だがそのことがあまり知られていないし、アピールの場がないと思う。日本一の花のあるまちをめざすのであれば、今あるすばらしい花を作っている農家さんを存続またはその技術を後世に伝えていくことも大切だと思う。宇目のほおずき、スイトピーは関東などに出荷され、地元ではあまり購入できないので、地元のスーパーなどでも購入できると身近に花を感じるまちにもっとなると思う。
一人一人が花に興味を持つ事、花を愛する心を持つ
・花のあるまちづくりで若い人の生活ができますか。 ・若い人が生活できる様に佐伯市を支えていく ・イベントなどで税金のむだづかいをしない ・市民税、固定資産税を安くする（移住者を多くするなら） ・花のあるまちづくりで無駄な税金をつかわない
物の生産性の方が大切と思う
大きなスポーツ公園（ランニング等出来る）を造り花を植えて、又池を造り市民の憩いの場とする。
花は手入れ等ができていないと、すぐかれたり雑草になるので、手入れをしてくれる人、業者さんに継続してもらうため大切にする。ボランティアにたよらない。

まず、市役所周辺を花で整備されてはどうでしょうか。花は手入れも大へんなので時間がないとむずかしいです。
高校や中学の花壇をボランティアが手入れをする姿は見かけるようになったが、一部を除いて継続的な手入れが行き届いていない。また、四季折々の花を見れるスポットはあるが、それを情報発信する努力をするべき！現状は他市町村に観に行く事の方が多いと思う。桜、ひまわり、コスモス、紅葉、チューリップ、ハス、水仙、ネモフィラ、コキア等その規模も大事な要素である。
まず広範囲の土地及び駐車場が確保できるのか
一年草の草花とかは、毎年植え替えなければいけないので、人手も費用の面でも大変だと思います。草花を植えるのであれば、多年草か球根。一度植えれば自然と芽を出してくれます。花木も良いと思います。
日本一でなくても（花のあるまちづくり）が出来たら良い
遊休地などを利用して各地区ごとにその地を印象づけるような花を植えたらいいと思うけど、高齢者社会なので人手がなくて大変むずかしいのではと感じる。私は、近年道路脇の畑に花を植えて少しずつ増やし、しげた草を見るより景観が良く、皆に親しまれています。
市役所の脇に花をうえてほしい
花や木は常に手入れが必要です。長く美しい状態を保つことは結構難しいことだと思います。財政を圧迫せず、長期的に継続できる取り組みを望みます。（花や樹木は人々に癒しを与えます。「日本一の花のあるまち」に住める市民は幸せです。）
花のあるまちもいいです。私は日本庭園が好みです。落ち着いた日本伝統的な庭（花もあります）もいかがなものか？私の家にもミニ和風庭があります。とてもいやしになります。
もっと違う事を推進する事があると思います。花ではないと思います。
市役所の所も特に花の印象はなく、手入れされている様子もわからない。地区は高齢化で周囲の手入れもままならない自然におおいつくされそうになっている…。人の目につく事業所の周りをほぼ全部花をおいてもらうか、広く敷地を取って目をひく大がかりな花畑を作るか、四季を美しく見せられる大がかりな庭園を作るか、個人的に庭を美しくイングリッシュガーデンのようにしている所などをつのって、マップにして見学できるようにする等思いつく事等やってみるしかないのでは？
高齢になり、度々は遠く迄行かなくなりました。時々バスより見ると休耕地に草が小山のように生えています。ここに花を植えると風景が一変するだろうと思いますが、高齢社会になってしまって悲しいですね！
日本一はめざさない方が良い。他にお金を支援することがあるのでは
花も生き物なので育てるのには手間がかかります。お金もかかりますよね。なぜ”花”なのかな？と思いました。雑草のない街、ゴミのない街でも良かったのでは？
地区ごとに場所を決めて、地区民のふれあいの場とできるようにする
「空の公園」の様な花のある広い公園があったらうれしいです。
全ての家の窓か塀か庭に必ず花を植えましょう。
さいき花の楽園構想を知ってもらう為に住民が集まる所に募金箱を置いて…住民に構想が有る事を知ってもらうのも一つの方法と思う。募金箱もただの箱でなく、ひと工夫考えた物を作ってみては！！
日本一にこだわらなくても良いのでは？ただ花があればというより、場所により統一感やデザイン性も必要ではないでしょうか。「この団体がやりました」というアピールの札はひかえ

目に。なくても良いと思います。
例えば総合運動公園、近くの山の麓を利用してバラの花をメインに四季折々の花を配した佐伯花公園的なもの。街中の花壇も
・各家庭などにもう少し推進して花を植えるようにうながす。 ・花の種を配布する。 ・花のそだて方講習などをする。
佐伯で花を見るならここ！というような場所があればなと思います。
・花マップあるのも知らなかった ・四季を通じて見学する所ができると良い
昔の諺に花よりだんごのことばがあるように、花もよろしいが先ずは最近の食料事情の高騰によって生活がきびしくなっています。戦後を思い出して、みんなで農家さんの思いを持つ時ではないのかとの思いです。農業改革の重要性 ○小むぎ、芋、とうもろこしなど
1戸1株の花を持ち寄って、地区の道に植えるとか、しかし、花が嫌いな人もいます。私は癒されますが、明るくリッチな気分にもなります。嫌いな人はさわるのも嫌みたいです。
色々な花を植える事も大事ですが、まず何か一つ佐伯花を育ててみてはどうでしょうか。その花を中心に色々な花と緑をモチーフにした場作り。季節ごとでもいいし、デザインを考え、テーマを持った取り組み。鶴岡の道路の花壇の手入れというより土に問題があると思います。地力をもっともっとつけてあげればいいのでは？佐伯地区には畜産農家もいます。肥料は最高です。佐伯の為に協力をすればもっともっといい状態へ持って行けるのではないのでしょうか。あと、花農家もいます。スイトピー、菊、トルコキキョウ、ストックなど、花を使っのイベントのアイデアも考えてほしいものです。ウエディングなど式をあげられない方を対象にしたものなど。敬老の日、成人式での花の使い方など考えてほしいです。本当はあと1か年早ければ良かったけど～。本当に実現できるのか見て行くのが楽しみです。あと春の山桜、秋の紅葉と素晴らしいものが佐伯にはあります。大入島など遊覧船ツアーもいいのでは
日本一となるといたる所にお花があるというイメージなので、すごく難しい事だと思います。手入れをどうするのか、市民に任せるのか等々明確に決めて実行して下さい！！
河川敷等に水仙、バショウ等の花類の他、名所となり得る桜等の植栽を願う。市外からの観光客を取り込める方法を願います。
年齢的に広範囲での行動が無理な為に協力がむずかしい
「一致団結」一人一人が意識して心を目指に向かってひとつにし、行動・協力しあっていけば良いと思います。現在においては（環境・コロナ etc.）課題が多いし、むずかしいのでしょうか？各地域の花の見所等をアピール・発信する。
球根（チューリップ等）の配布をお願いします。
人がよくいく所、人がよく集まる場所など町の活性化のため花をならべて目立たせる事
★”花のあるまちづくり”はとても素晴らしい計画だと思いますが、コロナ禍でもあり余り佐伯市民の間には内容や構想があまり浸透していない様な気がします。外部から集客ができるようなレジャー施設もないので<花>で多くの方が佐伯に来て楽しめるような場所が四季を通じてあるといいですね。 フラワーパーク→カフェ→ホテル（民宿）→イベント ★買い物に行くと感じるのですが、商業施設の周りの雑草が伸びていて整備されていない感じがします。敷地内は出来れば草取りをして欲しいです。
花にちなんだレジャー施設を開設する。

国道沿いの休耕田を利用して夏は”ひまわり”や春～秋にかけて”コキア”を植えてはどうでしょうか。インスタの時代、映えを求めて人が流れてくるのではないのでしょうか。コキアは花が終わったら”ほうき”として住民又は他住民に収穫してもらったらどうでしょうか？
地区の須平川と提内川の合流点（特に須平の出口の川は川巾がせまく台風の時には橋にごみがかかり国会議員さん 2 人と地区の人達が現地に集まり話をしましたが？今年もよろしくお願いします
正直、初めて知りました。以前は婦人会、各ボランティアの会が地域の中で「花いっぱい運動」活動を目にしていたと思いますが、現在は人材不足で負担になっているようにも見える所（事）を感じています。もう少し市民一人一人も市政に参加し、もう少し活気のある地域作りの意識があればと思います。
佐伯市の市花（？）もよくわからない。花の楽園を作っても、その後どうしたいのか理解できない
道路の草取りと花作りは各地区に割り当てて各地区で競う様にしたらどうでしょうか。橋の上まで草が生えて、そうでない所は橋の両隅にジャリがいっぱい。私は佐伯の道路が全国ワーストスリーに入るのではないかと思います。道路の草取りと花作りは同時進行が良いのではないのでしょうか。となりの県の宮崎は九州では一番良いのではないのでしょうか。
花を植えたあと、枯れたり、雑草が目立つと感じる時もある。苗（種）を植えた後のお世話が大切なのではないかと思います。
「日本一の花のあるまちづくり」をめざしている割には市内で花がキレイに咲いている場所が全然思い浮かびません。草ばかり。佐伯市には空き地などが多いので、そういった場所を改造して九重花公園さんみたいにいろんな都道府県からお客さんがこれるような花のテーマパークを作ってみたらいいのではないかと思います。めじろんやかぼすちゃんがありますが、佐伯市も花をイメージしたキャラクターを作ってみたりしたらどうでしょうか。
市役所、さくらホールなど花をいっぱいにしてケーブルTVでもっとだすべきです
ただ植え付けるだけでなく、周囲の草、木など手入れをする事が重要ではないのでしょうか？
漁業の宣伝と花等をセットにして下さい。
車で移動する人が多いので道路沿いに花を植えて目を楽しませてあげては？米水津の老人会は、季節の花々を植えて、肥料や水やりをしてお世話をしてくれています！暑い中、寒い中、感謝をしています！
佐伯市に入ると一番に目につく城山に一部でもつつじ花かなんか植えてくれたら、楽しくなると思う手入れも楽な下段の方とか 100 人位花見も出来る よゆうも有ればまだいいかなー
新型コロナの収束を一日でも早く望んでいます。
お花の苗をもらって公民館の近所とかバス停の所とかきれいな花が咲いています。私の地区の人達がもう少し協力したら、あと少しは満足出来るかもしれません。でも個人的にも空地に自分なりの花作りを、心がけている人達もいます。
造園関係の人に携わってもらってでも中心部は美しくして欲しいです。
この町で言うなら蒲戸地区に「にいなめファーム」というプロジェクトがありますがこの事が問 8 の中のどれかに入るのかとも思いますが私の知識不足でしょう。この地区は花は個人的にやってるだけであると思います。「日本一の花のあるまちづくり」「日本一」は大きく、広すぎると思うのです。まずは、「県一」ではないか？言葉だけが一人歩きするかも知れないですね。
地区の介護を不用としている高齢者のボランティア募集してみても

佐伯の桜並木、さつき、ほんとうにいいですね。車の内から今年も頑張って咲いてくれてありがとうございますと声をかけています。 ・ お花造りは、花さん大好きから始まります ・ お花の好きな方にはどんどん分けてあげます ・ 市内の玄関先に 1 鉢でも置いてごらん ・ 1 鉢ではさみしいからもう 1 鉢、2 鉢と… ・ 花造りは自分を健康にしてくれます
花も良いけど木に咲く花も良
花の名所などがあると良い。桜、藤、つつじ、芝桜、少し大規模にやってみては？せっかくある堤など、草がしげるより花や木があった方が良いなあ～。 ・ 花があっても、雑草と共存している様子は残念でたまらない。私も花がすきで、自宅周辺を花を育てている。企業団体のみでなく、一般家庭にも花苗配布をしてもらえたらうれしい。・ 上にも書いたが、道路周辺の雑草は目に余る。車で佐伯市に入ったとき、客観的にみても「花がある」とは思えない。花をふやすのみでなく、ボランティアの力をかりてでも道路や公共施設周辺、街路樹の下草は除草していくべき、手入れに力を！！ ・ 「日本一」を掲げるならプランターや花だんの推進にとどまらず、” 季節ごとに楽しめる場所” を造営するのもよいかと思う（ヒマワリ、ネモフィラ、すいせん、ポピー、梅、桜、なの花、あじさい、チューリップ、サルビア、藤、バラ、シバザクラ、ツツジ、もみじ、いちよう）休耕田など市が借り上げて「〇〇の花畑」、毎月のように何らかの花が観賞できる場所をつくったり一年を通した「〇〇の里」とし、花の観光ポイントでスタンプラリーをして、観光客誘致をするなどしてみてもどうか。地域をあげて。 ・ 県内で「花めぐり」をしているが、佐伯市内で完結できるとうれしい。” 一年中どこかで花が咲いている” 佐伯であってほしいなあ♡
花があることは良いことだが、維持管理が大変であり、費用がかかってしまうと思われる。必要な箇所をしぼって行うべきである。
車窓から見ると雑草のある空地が見られます。そのような場所とか（にいなめファーム）のような場所に花壇を造ったりしてほしい。あまり広くはないが春には菜の花がきれいだと思います。アジサイも良いのではないのでしょうか。
このような事業を知らない人もたくさんいると思うので、もっと何らかの方法で個々に認識してもらい意識を高めて協力したいと思うような取り組みをしたらよいのでは・・・
県内外から人が集まり花を楽しむことができる名所をつくっていただきたい。（例えば、津久見市の四浦といえば河津桜の名所です。）
花や木で人を呼べるだけの場所を作るといいかなと思う。例えば最勝海の学校跡地など思い切って予算をつけて地域の人と共に他にまだあまり一般的でない草花をみつけて感動できるほどの花公園を作るといいのにとおもいます。海と花とのコラボなど皆で知恵を出しあって、佐伯にはあそこがあるというほどの場所ができるといいな。木も植えてSDGsに参加しましょう
私は、40 年間横浜にいまして、イングリッシュガーデンの庭を多く見ました。どの庭も 1 度見たら忘れられず庭の造りが個性的で見せ場もあります。どの季節に行ってもその場所の風景と植栽が一致していました。もちろん一流のガーデニング経験者（プロ）が造っているから考えぬかれたものです。私は個人が自分の庭を造っていく方法がおもしろいと思います。考えている庭は考えていることがわかります。2 坪には 2 坪の 300 坪には 300 坪の庭があり

大変ステキな庭が造れます。自分の考え、個性を存分に生かされるかと思います。真似したくなります。また見たくなります。大きな山には紅葉がよいかと思います。(イロハモミジ他)
若い人が頑張ってください
花き生産者の方に規格外の花の販売、花や苗の育て方のレクチャーなど・・・花に関わっている方々に講師になっていただいて育て方等を広く教えて頂いたりしてみてもはどうでしょうか？
・ 不要の街路地の樹木が多い ・ どれぐらいの予算をつかっているのですか
花があり子どもや大人がみんなが出来る、リフレッシュパークがあれば良いと思う。
良い取組だと思います。
北中の「高速に繋がる」橋までの道も、この地区だけでしてるのかと、毎年みて、良い取り組みだと感じていた。市でしてるならもっと地域毎に広める等どうでしょう！
花の種の無料配布があれば良いと思います。(ひまわり、コスモス、菜の花、コキア)等
アンケート調査が来て上記の件を知りました。宣伝が少ないのではないかな
花のあるまちづくりと聞いて直川の赤木の道路脇におじいさんが１人で一年中花の手入れをしていたのを思い出しました。今はもう所々に宿根の水仙などが咲くくらいで、あの頃の花はもうありません。地域・行政・皆んなの力を出しあわないとできないと思います。
・ まず（さいき花の楽園構想）を広く、市民に知らすべき。具体的にどの様な姿を描いているのか見えない。 ・ コンクール等あっても。(花壇などの)。 ・ イベントの時、苗を配ったりしていますが、その時、“さいき花の楽園構想”の思い等を知らせる。
市民全体に周知するためのより効果的な広報活動の工夫が課題ではないでしょうか。
計画推進しても、首長が変わっても継続性・住民への意識高揚等、あきらめない取組がなければ実現はできない。目的、必要性が明確であること、わかりやすく簡単であること。
日本一の花のあるまちづくりをさらに推進する為のPRをさらに強化する為には、市民に参加出来る事を増やしては？
今は思いつかない。(思いつきでは、できないかも・・・。)
ボランティアでしているのですか。各地区で推進しているのですか。
撮影スポットをイメージして盛り上げてはどうか。
・ 植木や花が草に覆われて、残念な景観になっている場所が多すぎると感じます。 ・ 避難場所の公園等は特に日頃からきれいにしておいた方が良いのでは…と思います。 ・ どの道を通ってもきもち良く感じられたら良いなと思いますが、手入れにも人と時間があるので大変だと思います。 ・ きれいな佐伯市になりますように…。
一年性の花は管理が難しい。弥生はかつてコスモスの景観を売りにしていたが、「外来種だから」だか何だかで全部刈ってしまった。その後稲作前の田んぼに菜の花を植えて町おこしにしようとしたが、これも何年かのうちにサイクルが上手くいなくなり廃れた。今は春先にレンゲが咲いているがこれも全面ではない。樹木も同様ではあるが、一年草は特に定期的な管理が大事であるため、取り組み自体は良いと思うので、中途半端にはならないように本気でやってほしい。
子どもにつれられ町に買物に出てますが県市道辺りの雑草の多さにいつもうんざりしています。少しでも取ったらといつも思います。

海崎駅にはオープンガーデンがありとてもいい活動をされていると感じます。しかし、「日本一の花のあるまち」かと言われるとあまりパツときません。より多くの市民を巻き込む活動にすると認知度も上がりいいのではないのでしょうか。とてもいい目標だと感じるので多くの人に広まって欲しいです。
久留米市内の百年公園や石橋文化センターなど参考にすべきでは。佐伯市は城山に考えてみればどうか。
日本一の花のあるまちにするのであれば見る人が楽しめる様な大きな（大量な）花の場所にしたい方が良くと思います。少しでは目だたない。
・ 九つの域に四季折々の花が咲き誇る観光名所や果樹団地の形成など地域に特化した新しい観光資源を模索したらどうだろうか ・ 今後行う地域振興策では地域の特性を生かし、地域と連携を図ることのできるソフト事業の充実へと移行しなければならない時期に立たされていると思います。そこで視点を地域住民の立場に置き、「住民が何を求め、今何をやらなければいけないのか。行政における地域への役割をもう一度再確認していただきたいと考えます。
そんな町を望んでいません
各地区が特色のあるやりかたをしないと... 例えば、地区の入り口付近には四季の花を必ず植えるなど。
スローガンの達成するには大変だと感じるが、厳しい世の中の動向の中で人は花見て一変の心のやすらぎを感じ、明日への活力になると思うので老若男女一角の空地があれば一鉢でも花の種をとその意を持つ事から、そこから生まれてくれば長く続くかも。
花はすきです。がんばって下さい。
あき地や広場に季節の花を咲かせてほしい
以前、私達の婦人会は“花いっぱい運動”だったか、年に2回、花の苗をもらって、公園に植えていました。ところが、役員が若くなると、その活動に興味を持ってもらうことができず、やめました。しばらく老人会の人達がしていましたが、人数が少なくなると、やはり、やめてしまいました。ですが、地区の中を見ると家の周囲は花を植え、美しくしています。若い人達に聞くと、家の前の道路なら、植えて管理してもいいと言っています。まず、自分の家の周囲に花を植え、それが道につながり地区に広がり、とならないでしょうか？又、苗も一年草だけでなく、芝桜など、増える苗、乾燥に強い（水やりをあまりしなくてよい）苗、などが人気があります。苗も考えてみてはどうでしょうか。
花の苗を作る事を保育所や小学校、中学校などで教育の一つとして教えて、育てるまでできたらとてもよいと思う。みなが通る所、よく見える所に植えて管理までできれば理想。トヨタ自動車前の花だんは、手入れされてとてもきれいです。本気で、日本一を目指すならアンケートなどせず、少しずつでも行動に移した方がよいのでは・・・。忙しいので大変です・・・答えることが多すぎ！
花が植えてある場所の引き立つおしゃれな景観になってないのでは。はずは、町並み、道路横の雑然としたフェンス、雑草を整えてから、花ではないかと思うのですが。どこでも花を植えればいいというものでは、少し寂しいような気がします。
テレビで放送していたのが、奥さんが東京の人でいなかに嫁に来て、だんだん畑に花を植えてまつりの時にそれを見てもらうと言ってて。それも小さくでなくて大きい花畑だったので仕事をしながら、ひまひまに植えていったのかな？かんしんしました。

